

## 春彼岸供養申込み要項（永）

春彼岸供養について

彼岸という言葉はインドの古い言葉「パーラミータ（波羅蜜多）の漢訳で「到彼岸」の略であると言われます。つまり、生死流転のこの世界（此岸）から、涅槃の世界（彼岸）にいたる、という意味です。日頃の自分を反省し、ご先祖に感謝し、何かよいことをしようという気持ちを持つ日、それが彼岸会（ひがんえ）です。彼岸とは春分や秋分を中心とした前後3日間を指し、先祖の霊を供養する期間であるとともに、彼岸の言葉どおり「川の向こう岸」つまり、阿弥陀仏の住む極楽浄土(迷いや苦悩のない境地に達した理想の世界)を意味し、川のこちら側である此岸(しがん)にいる、日頃手を合わせることを怠りがちな我々がそれ(向こう岸)に向かって『行』をする仏道修行(先祖に手を合わせ報恩感謝をする)の期間でもあります。従って、己の仏道修行の他に寺院にて先祖の**追善供養**をすると多くの徳分(福德)を積み上げることができます。当寺院では尚、宗旨・宗派に関係なく御供養致しますので御安心下さい。

日時： 3月20日（春分の日） 午前9時より受付、  
午前10時より法要開始 後、寺院による法話

供養料： 1霊 「1万円也」（読経供養とお墓に塔婆供養を手向けます）

供養料は当日で結構です。遠方の方はご郵送くださいませ。  
準備の都合もございますので申込みはお早目をお願いします。

申込み期間： 準備もございますのでなるべくお早目に申込みくださいませ。  
※当日申込みは塔婆を準備できかねますのでご了承ください。  
※当日申込みの場合は読経供養を行い、後日お墓へ塔婆供養となります。

申込み方法： 次ページの申込み用紙に記入し、又は紙片をお寺へお持ち下さい  
お電話、現金書留（遠方の方）、FAX、郵送などでお申込み下さい。

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上5-4-25

宗教法人 延壽院 TEL、073-422-0995

FAX、073-499-7990

注意事項： ①大切なお名前を間違いなく清書させていただくため、申込み用紙にはっきりとご記入ください。  
②供養の際にお名前を読み上げますので、読み仮名を忘れずにご記入下さい。  
③**申込み内容につきましてはコピーやメモをお取り願います。**

